



親父たちの甲子園 11/14
500歳野球大会が開催される

「第1回徳島県500歳野球大会」がJ Aアグリあなんスタジアムなどで開催され、県下13チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。500歳野球のルールは、選手の出場資格が満50歳以上で、ゲーム出場選手9人の合計年齢が500歳以上です。選手は、日頃の練習の成果を發揮し、白球を追ってはつらつとプレー。上灘オールスターズ（美波、牟岐町）が優勝しました。

11/15 技術大国日本の明日を担う
若者が技術やアイデアを競う

「四国移動型&自律型ロボットトーナメント2015」が阿南高専で開催され、25チーム75人が参加しました。本大会は、LEGOブロックで作製されたロボットで球を移動し得点を競うもので、モノづくりの楽しさと難しさを体験してもらうことを目的にしています。学生は、この日のために作製したロボットを操作しながら、技術やアイデアを競い合っていました。



木のぬくもりを感じてほしい 12/7

木材と触れ合い、その良さや建築方法を学んでもらおうと、徳島県建築士会阿南那賀地域会が「木育住育出前授業」を吉井小学校・福井小学校で開催しました。児童は木造建物の説明を受けた後、柱をたてるなど家造りに挑戦。参加した井坂愛菜さん（福井小6年）は、「木材に触れてみて、木の持つ特徴がよくわかりました」と話しました。



食べて、笑って、感動して！ 11/28
「活竹祭」に人出の波

「第24回阿南市活竹祭」と「全国丼サミット inあなん」、「第18回J Aアグリあなん祭」がJ Aアグリあなんで同時開催され、市内外から訪れた多くの来場者がステージイベントや模擬店を楽しみました。「能登牛ローストビーフ丼」や「宇和島鯛めし丼」など、全国から集まった14種類の創作丼が楽しめるブースが特に人気を呼び、長い行列ができていました。

12/12 早期発見なら9割の方が治癒！
「乳がん」の知識を深める

女性に一番多いがん「乳がん」について知ってもらおうと、ひまわり会館で専門家による講演会が開催されました。講師で、阿南医師会中央病院 乳腺外科 乳腺専門医の田中 隆さんは、「乳がんは、女性の18人に1人がかかるといわれる病気ですが、検診により早期発見できれば9割の方が治癒します」と話し、日頃からのセルフチェックや検診の大切さを訴えました。



11/1 ナカちゃんとの出会いから10年
追悼イベントや作品展を開催

那賀川に現れ、多くの市民に愛されたアゴヒゲアザラシの「ナカちゃん」との出会いから10年を迎えたことを記念し、「ナカちゃんを語り継ぐ会」主催の追悼イベントや作品展が開催されました。道の駅公方の里なかがわで行われたイベントでは、「ナカちゃん音頭」や「ナカちゃんサンバ」などの創作歌や踊りが披露され、参加者はナカちゃんとの思い出を振り返りました。

